

都留市史

資料編 近現代

四一 山崎部隊長を偲ぶ講演会開催案内

昭和一八年（一九四三）七月

各区長殿

忠霊感謝戦意昂揚講演会開催

来ル二十二日十三時ヨリ、左記ニヨリ、首標講演会並演奏会開催候
条、御聴講下サレ度

尚、貴部内一般、特ニ出征遺家族各位ニハ、洩レナク周知方御
配慮下サレ度、御案内旁々御依頼申上候

記

一、会場 禾生国民学校

一、講師 佐々木大尉（玉砕直前迄、アツツ島ニ勤務セラレタ
方）

一、琵琶演奏会

山崎部隊長ヲ偲ブ

坂木琴風先生

（昭和一八・一九年度「公文書綴」）

（小形山 小形山自治会文書三一九）

【解説】 太平洋戦争のさなかで山崎部隊長率いるアツツ島守備隊が
玉砕との報道は、山崎保代が禾生村四日市場の出身で、禾生小学校
の高等科卒業生であっただけに驚愕したことであろう。史料はアツ
ツ島玉砕直後に禾生国民学校で忠霊感謝の戦意高揚をはかる講演会
や琵琶演奏会についてである。

四二 谷村産報献納の山崎号来翔案内

昭和一八年（一九四三）九月

昭和十八年九月十八日

禾生村役場

小形山区長 佐藤 昶殿

「山崎号」機来翔ニ関スル件

谷村警察署管内産業報国会ノ献納ニ係ル「山崎号」機ハ、明後二十
日午後二時ヨリ同三時ノ間ニ、本村上空ニ来翔相成候ニ付キテハ、
歓迎ノ熱意ヲ表スル為、各戸国旗ヲ掲揚スル様御配慮相成度

（昭和一八・一九年度「公文書綴」）

（小形山 小形山自治会文書三一九）

【解説】 玉砕したアツツ島守備隊長の山崎大佐を記念して、谷村の
産業報国会が献納した山崎号が飛翔するとの通知である。